

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	テニス強化演習 4	
科目基礎情報							
開設学科	スポーツ健康学科三年制		コース名	テニスコース		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	1単位		授業形態	実技			
教科書/教材	必要に応じて資料配布						
担当教員情報							
担当教員	久松			実務経験の有無・職種	有・プロテニスプレーヤー		
学習目的							
部内戦に参加することで日々の学習成果を確認し、競技力向上を目指します。また全学生が部内戦を開催するにあたって各セクションに属し大会運営に関して学び、セクションごとにコミュニケーションを図り、組織で一つのものを作り上げる重要性を学びます。							
到達目標							
部内戦に参加する上で試合前の準備の重要性を学び、競技力の向上、課題の見極めをすることができるようになることが第一到達目標とし、更に部内戦の運営に全学生が各セクションに属し、事前準備や他のセクションとのコミュニケーションを図り組織の重要性を学ぶことを第二到達目標とします。							
教育方法等							
授業概要	競技力の向上を目指し部内戦に参加します。テニスのルールを学習して大会運営していく上で学生間のコミュニケーションを図り組織での運営に重要なことを学びます。部内戦の結果から不足部分を補う練習を行います。						
注意点	全学生が部内戦運営に必要なセクションに属し、各個人が自覚をもって行動をとることとし、部内戦での当日の結果に感情を振り回されることなく現状理解と課題に取り組むことを心がけます。						
評価方法		割合	備 考				
	試験・課題	0%					
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 (口頭・実技)	50%	部内戦結果と部内戦の運営状況を見て評価				
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	部内戦の準備			役割の振り分け、役割の理解			
2回	部内戦 1			大会運営とダブルスの部内戦（大会運営の反省）			
3回	部内戦 2			大会運営とシングルの部内戦（大会運営の反省）			
4回	ダブルス練習			ダブルスフォーメーションとポジショニングの重要性を理解をすることができる			
5回	シングルス練習			シングルスにおけるサービスゲームの基礎を理解することができる			
6回	部内戦の準備			前回の部内戦を振り返り運営に関して改善点の洗い出し			
7回	部内戦 3			大会運営とダブルスの部内戦（大会運営の反省）			
8回	部内戦 4			大会運営とシングルの部内戦（大会運営の反省）			
9回	ダブルス練習			各ペアのダブルス戦術の確立			
10回	シングルス練習			個々のシングルス戦術の確立			
11回	部内戦準備			前回の部内戦を振り返り運営に関して改善点の洗い出し			
12回	部内戦 5			大会運営とダブルスの部内戦			
13回	部内戦 6			大会運営とシングルの部内戦（大会運営の反省）			
14回	欠点の克服			各々の欠点を克服するためのプレー別の練習を行います			
15回	まとめ			前期の部内戦と大会運営の反省と総括			